



飛騨高山をはじめとした飛騨地域を  
共通のキャンパス（フィールド）として位置づけ  
調査・研究活動を実践している大学や  
地元高校生などが研究成果や活動成果を発表します。

参加費  
無料  
(要事前申込み)

どなたでもご参加いただけます

～繋がるキャンパス～

# 第4回 飛騨高山学会

日時 令和4年12月10日(土) 13:30～18:00 予定

11日(日) 13:30～17:45 予定

※両日 12:30 開場・受付開始

会場 飛騨・世界生活文化センター 飛騨芸術堂

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、内容の変更及び中止などの場合があります。

発表の映像を  YouTube でライブ配信いたします。

飛騨高山学会 検索 

## ■12月10日 まちづくり分科会 12本

岐阜協立大学 / 國學院大學 / 名古屋大学大学院 / 東京都市大学 / 岐阜女子大学 /  
名古屋経済大学 / 愛知学院大学 / 奈良教育大学大学院 / 同朋大学

## ■12月11日 自然環境分科会 11本 (※一部まちづくり分野発表あり)

岐阜協立大学 / 松本大学 / 文教大学 / 東京都市大学 / 日本福祉大学 /  
名古屋外国語大学 / 龍谷大学 / 岐阜県立斐太高等学校 / 岐阜県立飛騨高山高等学校

## ■大学等紹介ブース

岐阜大学 / 岐阜協立大学 / 中部大学 / 文教大学 / 愛知学院大学 / 日本福祉大学 / 同朋大学  
山口大学 / 岐阜県立飛騨高山高等学校 (展示販売) / ユーターンシップサポーターズ事務局

## — 飛騨高山学会 事前参加申し込み方法 (入場無料) —

飛騨高山学会へのご参加(聴講)をご希望の方は、①または②の方法で事前にお申込みください。

①下記のQRコードから専用フォームへアクセス

②電話又はFAX、メール

FAXの場合は裏面をご記入いただき、電話又はメールの場合は裏面の事項をご連絡ください。

申込み期限…12月8日(木)

<お申し込み・問い合わせ先(火曜日休館)>

(一財) 飛騨高山大学連携センター

電話 0577-57-5366 FAX 0577-57-5377

mail: hidatakayama@renkei-center.jp



【申込専用フォーム】

■無料シャトルバスもご利用下さい

高山駅西口 → 飛騨センター

高山駅発 12:15・12:45

飛騨センター → 高山駅西口

10日: センター発 17:15・18:15

11日: センター発 17:15・17:50

# ～繋がるキャンパス～ 第4回飛騨高山学会 研究・活動発表タイムテーブル

非接触体温計による検温、手指消毒、マスク着用などの新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。



マスク着用



検温



手指消毒



間隔の確保

## 12月10日(土) まちづくり分科会

- 13:30～13:40 オープニング 飛騨高山大学連携センター  
理事長 田中 明
- 13:40～14:00 ①岐阜県高山市における COVID-19 流行前・流行時の外国人観光客の変化と宿泊施設への影響  
—中国人観光客を中心に—  
奈良教育大学大学院 地理学研究室
- 14:00～14:20 ②高齢者の ICT 利活用推進に向けた個別相談会の検討  
～高山市デジタルなんでも相談会の実施を通して～  
名古屋大学大学院 情報学研究科
- 14:20～14:40 ③高山市におけるデータ利活用推進  
～店舗でのデータ利活用とワークショップの開催～  
名古屋大学大学院 情報学研究科
- 14:40～14:55 ④地元企業による食料品アクセス問題に対する取組みと課題  
名古屋経済大学 経済学部
- 14:55～15:15 ⑤高齢者の買い物行動に伴う潜在的リスクの可視化  
名古屋経済大学 経済学部
- 15:15～15:35 ⑥真宗大谷派高山別院照蓮寺の地域文化史的存在意義  
同朋大学 文学部  
～ 休憩 ～
- 15:55～16:15 ⑦廃止スキー場施設の利活用と地域振興の可能性  
地域ネットワーク構築による独自性の高い滞在型の交流・体験学習拠点事業の提案  
岐阜協立大学 経営学部
- 16:15～16:35 ⑧将来の飛騨エリアの交通事業の活性化に対する提案  
～鉄道車輛の新たな活用策による地域活性化方策について～  
東京都市大学 都市生活学部
- 16:35～16:55 ⑨飛騨高山古い町並の看板文字の特徴について  
愛知学院大学 文学部
- 16:55～17:15 ⑩デジタルアーカイブによる新たな価値創造  
岐阜女子大学 文化創造学部
- 17:15～17:50 ⑪【共同研究】持続可能な「観光まちづくり」に関する調査研究  
丹生川地区調査の中間報告 —農村社会学の観点から  
國學院大學 観光まちづくり学部
- ⑫【共同研究】持続可能な「観光まちづくり」に関する調査研究  
丹生川地区調査の中間報告 —地域性の観点から  
國學院大學 観光まちづくり学部
- 17:50～18:00 クロージング 國學院大學 観光まちづくり学部  
教授 梅川 智也氏

## 12月11日(日) 自然環境分科会

- 13:30～13:40 オープニング 飛騨高山大学連携センター  
センター長 六角 裕治
- 13:40～14:00 ①高山市における見守り・支援の担い手の現状と課題  
日本福祉大学 社会福祉学部
- 14:00～14:20 ②中部山岳国立公園の活性化におけるマーケティングの視点  
～中部山岳国立公園南部地域におけるエリアセールス及びプロモーションの選択と課題～  
岐阜協立大学 経営学部
- 14:20～14:40 ③中部山岳国立公園エリアの活性化に資する高山本線の活用可能性の研究  
東京都市大学 都市生活学部
- 14:40～15:00 ④「松本高山 Big Bridge」内における観光プログラムの提案  
～自然に寄り添う秘密基地 松本高山エコグランピング～  
文教大学 国際学部
- 15:00～15:15 ⑤高校生 × 商店街 経営改善プロジェクト  
飛騨高山高等学校 商業研究部  
～ 休憩 ～
- 15:35～15:55 ⑥ヘルスツーリズムによる福地温泉観光促進  
名古屋外国語大学 現代国際学部
- 15:55～16:15 ⑦奥飛騨温泉郷における学生インターンシップ制度  
名古屋外国語大学 現代国際学部
- 16:15～16:35 ⑧高校生が考える中部山岳国立公園の活性化方法 (仮)  
斐太高等学校 2年 地域活性化プログラム研究グループ
- 16:35～16:55 ⑨自然保護と観光政策の両立 ドイツと日本の比較について  
龍谷大学 法学部 <<リモート発表>>
- 16:55～17:15 ⑩乗鞍岳縦断サイクリングツアー検証  
～Eバイクによる乗鞍岳の利用推進～  
松本大学 総合経営学部
- 17:15～17:35 ⑪乗鞍岳におけるEバイクツアーの可能性と運営課題  
松本大学 総合経営学部
- 17:35～17:45 クロージング 岐阜県県境生活部  
次長 藤田 宏志氏

※発表時間が前後する場合があります。また、発表テーマ・発表方法(対面→リモート)が変更になる場合があります。予めご了承ください。

【参加申込書】 FAX 番号：0577-57-5377

住所	〒 _____		
氏名	ふりがな		
連絡先	電話番号	メールアドレス	
参加日	<input type="checkbox"/> 12月10日(土)	<input type="checkbox"/> 12月11日(日)	<input type="checkbox"/> 両日 ※参加予定日に✓してください。